

1年3組 社会科 授業デザイン

1. 日時・場所 平成27年11月13日(金) 5限 南多目的教室
2. 単元名 朝廷と結びつく武士
3. 単元の目標 武士が台頭し、やがて主従の結びつきや武力を背景にして東国に武家政権が成立したことなど、古代から中世への転換の様子を、古代の天皇や貴族の政治との違いに着目しながら考察し、理解を深める。
4. 単元の指導計画(全4時間、本時2/4)
 - 第1時 各地で生まれる武士団
 - 第2時 朝廷と結びつく武士(本時)
 - 第3時 鎌倉を中心とした武家政権
 - 第4時 武士・僧侶たちが広めた文化
5. 本時の目標 平氏がどのようにして政治の実権をにぎり、また減びていったかを、資料から読み取り、自分の考えをまとめることができる。
6. 本時の学習過程

| 学習活動 | 形態 | ○指導上の留意点、☆評価規準【観点】 |
|-------------------------------------|-----|---|
| 1. 本時のめあてを確認する。 | 一斉 | |
| めあて：資料をもとに、平氏が減んだ原因を考え、まとめよう。 | | |
| 2. 共有課題に取り組む。 | | |
| 課題：平氏はどのようなことをして政治の実権をにぎったのか、まとめよう。 | | |
| | 学習班 | ○ワークシートを配布する。 ☆教科書から平清盛のやってきたことを読み取り、ワークシートにまとめている。【技能】 ○わからない人、自信がない人は、班の人に相談してよいと伝える。 |
| 3. 全体で確認し、共有する。 | コの字 | ○指名した数名にまとめたことを発表させる。 |
| 4. ジャンプ課題に取り組む。 | | |
| 課題：平氏が減びた原因を考え、まとめよう。 | | |
| | 学習班 | ○班ごとに資料を配布する。 ○資料から読み取ったことを班の中で伝え合うことで、言語活動の時間を確保する。 ☆自分の考えと根拠をまとめ、説明することができる。【思考・判断】 |
| 5. 全体で確認し、共有する。 | コの字 | ○偏った説明にならないように、机間指導しながら発表する人を数名決めておく。 |
| 6. ふりかえりとまとめ | コの字 | ○平氏が減びた後に実権をにぎった源氏は、どのような政治を行ったのか興味を持たせて終わる。 |